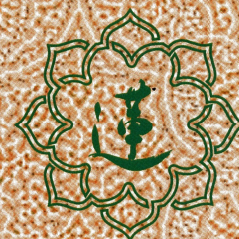


「古い蓮」会報



2019

Vol.18

関東現代易占学研究会

日本皓導流加持祈祷神霊学会本部

WHEEL of FORTUNE REN 株式会社



易



手相



九星気学



西洋占星術



四柱推命



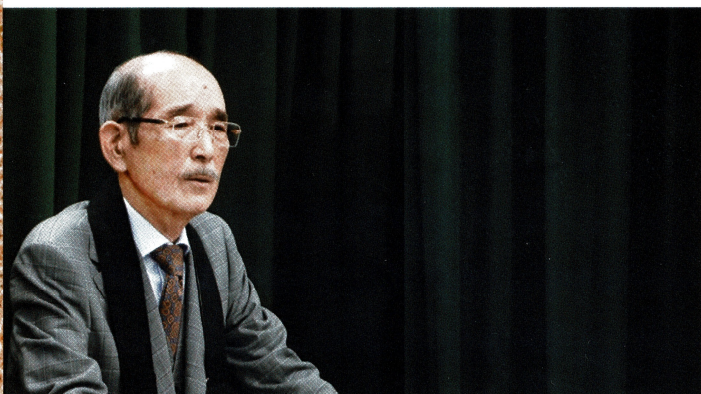
タロット

『菩薩之図』



画 中村 皓導 会長

悟りとはここにあり



「癸 (ほつ) 菩提 (ぼだい) 心 (しん) 戒 (かい)」

「三昧耶 (さんまや) 戒 (かい)」

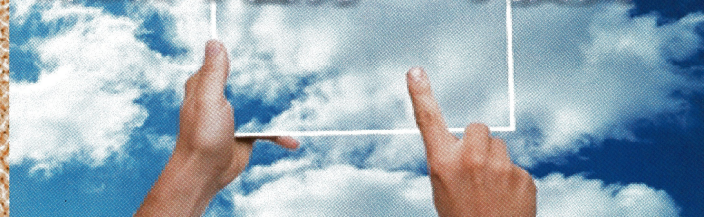
我が心と衆生心、そして仏心の三つは本質的に変わりなく平等であることの自覚を誓うものである

自分の心と他人の心は一体である、すなわち自他不二であるゆえ、自分を慈しむように他人様(ひとさま)をも大切に想う常不輕(じょうふぎょう)の心が重要です。

自他含めて世の人々全ては内面の奥底に仏心、仏性(仏陀になれる素質)を生まれながらにもっていますが、今はまだ諸々の煩悩に覆われて輝かせることが出来ずにいます。これを 滅罪生善の行いを積むことにより、しだいに雲間から月が現れてやがては皎々たる中天に輝く満月となって悟りの彼岸に到達致することができるのです。その時が来るまで決して私たち人間は人生という修行を捨ててはならないのです。

大阿闍梨 隆 昌導
(だいあじゃり りゅう しょうどう)

はじめませんか？ 未来の自分への投資



皆様は「未来への自分に投資していることはなんですか？」と訊かれたら頭に何が浮かびますか。自分への投資というと生活していく為に役立つことを考えるとと思います。

例えば語学を学んだり資格を取ったりなどまずは思う方が多くいらっしゃると思います。それももちろん有効な自分への投資です。

しかし何かを始めたい時に身体が不調だと始めたくても思うようにいなくなってしまうことを考えたことはありますか。知識や感性、容姿などを磨きたいものは沢山ありますが、すべてそれができるのも健康であってこそです。

現代はいろいろな健康法がありますが、今一番この寒い時期に特にお勧めなのが EMS です。

EMS はElectric (電氣的) Muscle (筋肉)、Stimulation (刺激) の略で、「筋肉が電気で動く」という原理を利用し、筋肉に直接電気の刺激を与えて、体を動かさなくても運動をしているのと同じ状態にさせ筋肉強化、脂肪燃焼をさせるものです。

効果としては運動をしたのと同じ効果で筋力を鍛え基礎代謝をあげるので太りにくい体質にし身体を引き締めます。運動やトレーニングが苦手な方にも最適です。

現代は姿勢を気にする方も多く、外見上猫背を治したいという方からの悩みも相談されることも多くあります。

腹筋を鍛えることで背筋を伸ばす力が付いて、自然と猫背が改善されていきます。また腹筋や背筋が弱くなることで足が上がりにくくなり、階段を上がるのが辛くなってしまったりするので腹筋や背筋を鍛えることはとても大事なことです。つまづかない、転倒しない生活を送られるように体幹強化することにもとても効果があります。日々頑張り過ぎている心と身体に、ぜひメンテナンスをしてあげてください。

REN西荻南口接骨院ではケガや治療目的の方ももちろんのこと、皆様のライフスタイルをより楽しく豊かに過ごすために、その方にあったメニューを提供しています。

ぜひお試しください。

一年は365日。一日は24時間。その限られた時間を心も身体も健康で元気で過ごせるように未来への自分への投資を初めてみませんか

REN西荻南口接骨院
院長 大導寺 真由美 (だいどうじ まみ)



IX 隠者

導きの杖

灰色の外套を身にまとい長い髭をたくわえた隠者が一人、山頂にたたずんでいます。彼の背景はブルーを混ぜたような薄暗い灰色をしており、ランプの光が彼の足元を照らします。その光は魔除けの形である六芒星(ペンタグラム)であり、その光で彼は真実を探し求めているのです。重要なのは彼の背丈ほどもある長い杖。これは誰から見ても木の棒で作った、なんの変哲もない簡単な杖にしか見えないかもしれません。しかしこの杖は彼が「神から授かった杖」であり、そこに神が宿ると言われています。

杖というと聖書に登場するモーセも神からの杖を授かった人でした。彼は神より召命を受け、エジプトからイスラエルの民を連れ出し、神との約束の地を目指しますが、途中、エジプト軍に追い詰められた時には眼前に海が広がっていました。絶体絶命の窮地で、モーセがその杖を天に振り上げると途端に海が左右に裂け、そこに道ができ民が無事にエジプト軍から逃れることができた話は映画などでご存知の方も多いかと思います。

もしもあなたがこのカードを手にしたなら、「神からの杖を授かっている」ということ。目には見えない神があなたの足元を支え、あなたが進む道でいつでも手を差し伸べようとしていることを信じてください

お知らせ

昨年当ビル3階にオープンしました「ルーム蓮」(REN西荻南口接骨院併設)では健康と美のための豊富なメニューが取り揃えてございます。ぜひお気軽にお越しくださいませ。

HP ルーム蓮.com

密教瞑想「阿字観」の勧め



わが国の仏教を分類いたしますと、自力、他力、中道の三つに大きく分けられるといってもよろしいと思われます。自力の代表は禅宗です。只管打坐

(しかんたざ)といってひたすら坐禅に明け暮れる曹洞禅、また公案という名の課題を師匠から与えられこの答えを発見するのに数年を要するような臨済禅は、いずれも師家の厳しい指導を受けつつ解脱を目指す険しい道を歩みます。

また他力の代表は、阿弥陀如来の本願にすがって念仏をお唱えする浄土系の仏教が該当するでしょう。

それでは真言宗、天台宗に代表される密教はどうかというとこれは自力と他力の中間をゆく中道です。密教の真髄は加持にあるわけですが、「加」とは仏さまの力が自分に加わることで、「持」は自分自身の信仰によって仏さまに呼びかけることであり、その二つが感応して素晴らしい力が生じるとするのです。

たとえば真言密教の代表的瞑想法である阿字観は梵字の **ॐ** を前に行じるもので、梵字は仏様そのものですから、こちらと相対して座することで仏^{にゆうががにゆう}と我は一体になり(入 我 我 入)、即身成仏の境地に至ります。この点ひたすら座って自己と対峙する禅宗の瞑想とは趣きが異なっております。禅宗の瞑想も極めれば解脱に至りますが、これは難行の道であり、上根(じょうこん 機根のすぐれた)の人が修行専一の中で成就することが可能なものです。人生は一生修行と言われますが、挫折してしまっはいけません。この点密教瞑想の法門はたやすいとはいえませんが万人向きです。どうぞ自己啓発を目指す方々、あるいは壁に当たっている方々、一度密教の法門を叩いてみてはいかがでしょうか。

平成31年(己亥) 筮竹で占う九星の運勢



一白水星 巽為風 三爻
従順謙遜を旨とするも、心にもない言動はかえって行き詰まる。自然体で臨むべし。

二黒土星 風火家人 三爻
厳しく臨まないと事は破れる。互いにしのぎを削り切磋琢磨しあってこそ物事は発展する。もちろん自分に甘いのはダメ。

三碧木星 風雷益 上爻
好調にかまけて我欲に走ってはいけない。おのれを益すことばかり考えていると足もとをすくわれる。他者にも還元を。

四緑木星 天沢履 二爻
能力はあるので、坦々としてわが道を進む。このまま初志を曲げず往くなら吉である。

五黄土星 沢水困 初爻
逆境の時こそ真価の現れる時である。あせらず嘆かず賢明な対処を考える。腹をくくっていくべし。

六白金星 山水蒙 二爻
包容力をもって自分の持てる物(知識、スキル等)を他人に伝え、その中から自分自身も学ばせて頂く。この積み重ねにより運気は開けていく。

七赤金星 震為雷 上爻
先見の明を働かせる。変動にあってそれから対処するのは遅すぎる。事前に先を読む習慣を身につければ、事があっても動揺しない。

八白土星 山火賁 三爻
表面的なものに惑わされてはいけない。飾りは所詮飾りに過ぎない。対象の本質を見て判断すれば吉。

九紫火星 風山漸 上爻
今まで正しく順を追って進んできた者には、ついに花開き、天に羽ばたく時が到来する。ただしこれ以上を欲張って望んではない

九星検索表

生年月日よりご自分の星を検索してください。

注)1月1日～立春前日までは前年生まれとなります。

一白水星	S2.11・20・29・38・47・56	H2.11・20・29
二黒土星	S1.10・19・28・37・46・55	H1.10・19・28
三碧木星	S9.18・27・36・45・54・63	H9.18・27
四緑木星	S8.17・26・35・44・53・62	H8.17・26
五黄土星	S7.16・25・34・43・52・61	H7.16・25
六白金星	S6.15・24・33・42・51・60	H6.15・24
七赤金星	S5.14・23・32・41・50・59	H5.14・23
八白土星	S4.13・22・31・40・49・58	H4.13・22・31
九紫火星	S3.12・21・30・39・48・57	H3.12・21・30

現代に活かす忍者の英知



皓導流加持祈祷神霊学会では昨年8月21・22日、伊勢神宮に行つて参りました。中村会長と役員6名は台風接近が危ぶまれる天候のなか、悪天候の間隙を奇跡的に縫って無事参拝を果たすことができました。思えば当初日程を定める際、21日出発か翌日22日かの択一で会長に判断をお願いしたところ、言下に前者を選ばれたのはこういうことであつたのかと、得心のいった次第でした。参拝を終えての帰途、私達が「忍者の里で有名な伊賀に行きたいのですが」との申し出に、会長は快諾下さり車は一路伊賀へ。伊賀では忍者博物館内の忍者屋敷を見学しました。そこでは外敵を撃退する多彩な仕組みのほか、忍者の任務遂行のためのノウハウがいろいろと展示され、これらのなかには現代に生きる我々においても充分活用できる英知がいくつも存在することに驚きを禁じえませんでした。たとえば忍者の重要な活動に敵を寝返らせるといふものがあります。城攻めの際に城郭が堅固なうえに敵方の団結心が強ければ、これを攻略するのは容易ではありません。あえて力攻めをすれば味方の被害も甚大なものとなります。そこで敵の中に内通者を作り裏切らせれば、いかに堅城といえどもひとたまりもなく落ちてしまいます。この時には当然説得工作が必要となりますが、単なる説得力だけでは不十分です。もし下手を打って失敗すれば折衝にあたつた自分が殺られる恐れもあります。こんな時忍者はどうするか。話の内容が相手の心を動かすに足るものでなくてはならないのは勿論ですが、ここで忍者ならではの切り札「自分の言い分を通す秘法」を相手に気づかれぬように行使したのです。こんな法があつたら今の社会でも強い武器となることは言うまでもありませんね。

瞑想坐禅会

会場 蓮道場 割烹『美好』内
埼玉県所沢市有楽町13-8

開催 月一回

参加費 2,160円

